

The 27th Symposium on the Physics and Applications of
Spin-related Phenomena in Semiconductors

第27回 半導体スピ工学の 基礎と応用

会期: 2024年3月16-17日

会場: 東北大学 片平キャンパス 電気通信研究所
(ナノ・スピン実験施設 4階, 本館 1階)

SCOPE: 磁性半導体、非磁性半導体のナノ構造、磁性体と半導体との複合構造、磁性体や超伝導体、有機材料を包含した融合・複合構造、などの作製およびスピンに関連する現象、さらにグラフェンをはじめとした低次元物質、トポロジカル物質、スピン輸送・スピン依存伝導、電子・核スピン操作・検出、スピン関連現象のデバイス応用、等を対象とします。

招待講演

千葉 大地 (東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター /
大阪大学産業科学研究所)

スピントロニクス素子を用いたメカニカルセンシング

長汐 晃輔 (東京大学大学院工学系研究科)

2次元層状強誘電SnS₂におけるバルク光起電力効果

石橋 幸治 (理化学研究所)

トポロジカルジョセフソン接合へ向けて

入江 宏 (NTT物性基礎研究所)

外部電場により形成されたトポロジカルドメイン境界におけるヘリカルエッジ
チャネルのON-OFF制御

小野田 忍 (量子科学技術研究開発機構)

ダイヤモンド中のスピン欠陥量子ビットの形成と量子センシング応用

石原 淳 (東北大学大学院工学研究科)

半導体における電子スピントクスチャの光生成

石橋 一晃 (東北大学大学院工学研究科)

テラヘルツ放射を用いた金属への光スピン注入検出



<https://kohdalab-material-tohoku.jp/pasps-27/>